

## 審査基準表

- 湯浅町水道事業会計システム更新業務について、下記のとおり評価を行い、受注候補者を選定する。

- 評価概要

企画提案の内容について、提案評価点(湯浅町水道事業会計システム機能確認書、提案書及びプレゼンテーションから評価する)及び見積価格点の採点を行い、その合計点を総合評価点(1,000 点満点)とする。

- 評価基準

- ① システム機能要件評価点(300 点満点)

選定委員がシステム機能要件確認書を基に採点を行う。採点は、システム機能要件確認書の満点を300点とし、減点法で採点する。

| 評価区分 | 内容                 | 評価点  |
|------|--------------------|------|
| ◎    | パッケージ標準機能で対応可能(※1) | 0 点  |
| ○    | カスタマイズで対応可能        | -1 点 |
| △    | 代替案・運用(※2)で対応可能    | -2 点 |
| ×    | 対応不可               | -3 点 |

※1 システム導入までに標準機能として組み込まれるものは「◎」としてもよいものとする。この場合は、その旨を備考欄に明記すること。

※2 代替案・運用で対応可能なものは備考欄に実現する手法を明記すること。

- ② 提案評価点(600点満点)

選定委員が提案書及びプレゼンテーションを基に採点を行う。提案書及びプレゼンテーションの配点は、各選定委員 1 人あたり下記の持ち点とし、全選定委員の配点の平均値を算出する。

|     | 区分             | 評価項目           | 評価内容                                                                     | 配点 | 項目計 |
|-----|----------------|----------------|--------------------------------------------------------------------------|----|-----|
| 提案書 | 会社の信頼性         | 会社概要・認証取得      | 提案者が公営企業会計に精通しており、安心して本業務を受託できるかを評価する。                                   | 35 | 500 |
|     | 本業務に対する基本的な考え方 | システム導入に対する基本方針 | 本業務を実施するに当たっての基本的な考え方が現実的であり、当町の考え方との整合が図られ、システム構築による効果が明らかになっているかを評価する。 | 40 |     |
|     | 提案システムの概要      | 提案システムの導入実績    | 全国的に豊富な導入実績を有しているか、近隣自治体への導入実績が豊富かを評価する。                                 | 35 |     |

|  |                   |                    |                                                                                                                                              |    |  |
|--|-------------------|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|--|
|  |                   | 提案システムの全体構成と基本的な機能 | 提案するシステムのコンセプトや特徴が、当町にとって有益であるか。また、システム全体像が分かりやすく、かつ、システム構成が適切であることを総合的に評価する。                                                                | 15 |  |
|  |                   | 業務効率化につながる機能について   | 職員の業務負担軽減や業務の効率化につながる機能を有しているかを総合的に評価する。                                                                                                     | 45 |  |
|  |                   | ハードウェアについて         | 提案するハードウェアのスペック、耐障害性・可用性について評価する。                                                                                                            | 15 |  |
|  |                   | セキュリティ対策・障害対策について  | システム上のセキュリティ対策・障害対策について評価する。                                                                                                                 | 25 |  |
|  | 業務遂行にあたっての基本的な考え方 | 業務実施体制および主たる参画メンバー | プロジェクト管理の考え方や仕様確定手法・業務分析手法が現実的であり、かつ、当町に適した手法であることを総合的に評価する。                                                                                 | 15 |  |
|  |                   | 業務実施のスケジュール        | 設計工程、製造工程、テスト工程から運用保守工程までの本業務全体のスケジュールについて、現時点で提示可能なレベルで具体的な作業項目単位でのスケジュール案を提示されているか、また、提案者と当町との役割分担が明確であり、かつ、当町に負担の少ない提案(分担)であることを総合的に評価する。 | 15 |  |
|  |                   | データ入力について          | 会計システムへのデータ入力作業がスムーズに行える提案となっているかを総合的に評価する。                                                                                                  | 20 |  |
|  |                   | 研修方針およびスケジュール      | 新しいシステムの操作方法・教育に関する研修計画があるか。また、職員研修に必要なマニュアル類の提供があるかを総合的に評価する。                                                                               | 40 |  |
|  | 運用保守要件            | 運用保守の基本的な考え方       | 通常の保守運用手法が現実的であり、当町に適した手法であるか。また、法制度改正時などにおいて、費用面・運用面での影響が少ないかを総合的に評価する。                                                                     | 50 |  |
|  |                   | 運用保守実施体制           | 問い合わせ窓口が一本化され、安定してシステムが稼働でき、当町の要求を満足する運用保守体制となっているかを評価する                                                                                     | 50 |  |
|  |                   | 障害対策および障害対応について    | 障害発生時の対応フローが明らかになっているか。また、障害発生時、迅速な対応が可能な体制となっているかを総合的に評価する。                                                                                 | 50 |  |
|  | 追加提案              | 追加提案               | 上記記載項目以外で、提案者独自の具体的な提案が記載されているかを評価する。                                                                                                        | 50 |  |

|              |                            |                   |                                                          |    |     |
|--------------|----------------------------|-------------------|----------------------------------------------------------|----|-----|
| プレゼンテーションショー | 本業務について                    | 本業務に対する考え方        | 本業務の目的及び当町の状況やシステム再構築の目的、基本方針を的確に理解しているかを総合的に評価する。       | 25 | 100 |
|              | 運用保守について                   | 導入開始後のフォローアップについて | システム導入開始後の運用保守体制について、整備されているかを総合的に評価する。                  | 25 |     |
|              | システム機能について<br>(デモンストレーション) | 導入システムの概要         | システムの機能面について評価する。                                        | 20 |     |
|              | プレゼンテーションへの熱意・姿勢           | プレゼンテーションに臨む姿勢、態度 | 提案者のプレゼンテーションから、本業務を成功させようとする熱意が伝わるかなど、本業務に臨む姿勢、態度を評価する。 | 15 |     |
|              | ヒアリング対応                    | 当町からの質問に対する回答姿勢   | 当町からの行ったヒアリングに対して、明瞭な回答を行っているか等、ヒアリング対応について評価する。         | 15 |     |

### ③ 見積価格点(100点満点)

見積額(税込)に基づき評価する。評価における計算方法は以下のとおりとする。

$$\text{価格点※1} = 100\text{点} \times (\text{【最低見積額】} \times 2 \div \text{【見積額】} \times 3)$$

※1 小数点以下は切り捨て ※2 全提案者中最も低い見積額 ※3 当該提案者の見積額

## 2. 受注候補者の選定

評価の結果、総合評価点が上位1位となった者を受注候補者として選定する。なお、総合評価点数の最上位者が複数になった場合、提案見積価格が低いものを受注候補者とする。

以上